

輝く



一般社団法人マンション管理員検定協会
理事長 マンション管理士

日下部理絵さん

くさかべ・りえ

35歳。大学在学中に第1回マンション管理士・管理業務主任試験に合格。管理会社での実務経験後、マンション管理の周知普及と管理業務の資質向上をめざして不動産鑑定士・一級建築士とともに2010年7月に協会を設立。すでに7千人が受験しており、マンション管理員のスキルアップに貢献している。行政・民間主催のセミナー講師を務めるほか、連載執筆やテレビ出演、ラジオのパーソナリティーもこなすなど幅広く活動している。

<http://www.m-kanken.or.jp>

「一流ホテル並み」をめざす 管理員は住まいのキーマン

マンション関係の国家資格にマンション管理士がある。

管理士は、管理組合や区分所有者の相談に応じたり、専門的知識に基づく助言や指導が主で、管理会社は直接の視界に入っていない。協会は、視界外にある「マンション」という生活空間の「キーパーソンとなる管理員」の資質向上に焦点をあてている。「管理員の資質こそマンション管理の根源」と考えているからだ。

管理会社や管理組合の適切な運営も大事だが、管理員の管理能力や住民との接し方もマンションの住み心地に大きく影響する。このため協会の試験では、法令だけではなく、建物や設備、モップのかけ方などの清掃、接遇マナーなど管理員の現場力を高めるための試験科目を盛り込んでいる。とくに接遇マナーは、協会独自の試験科目で、試験を通じて「一流ホテルの受付並み」のレベルを身につけてほしいと考えている。

管理員は「住まいのキーマン」。にも関わらず管理員が何をしているのかわからない人が多い。試験を通じて管理業務の重要性の周知と地位向上・待遇改善に貢献したいと考えている。